

総合防災訓練の実施について

平成15年8月22日

- JR東日本では、総合防災訓練を9月1日の「防災の日」に実施します。
- 今回の防災訓練は震度6強の大地震が発生したとの想定で、救助救命活動に関する訓練を本社、支社、現業機関が連携し実施します。
- 訓練は以下の内容を中心に、参加者約12,000名の規模で実施します。
 - ・ 本社及び各支社等における対策本部運営訓練
 - ・ 各地区における実働訓練（救助救命訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練等）
 - ・ 社員及びその家族の安否確認訓練
- また、政府や自治体等と連携して行う訓練にも参加します。

訓練は以下の要領で行います。

1 日時

平成15年9月1日（月） 7時00分～12時30分（予定）

2 訓練の想定

東京圏については、「7:00に東京直下を震源とする震度6強の地震が発生し、東京支社ビルは機能しているが、駅舎の崩壊、列車の脱線等の被害により、多数の死傷者が発生した。」との想定で訓練を行う。地方支社においては、各支社管内での大地震発生を想定した訓練を行う。

3 主な訓練内容

本社対策本部の設置・運営訓練

本社対策本部運営訓練は以下の流れで実施する。

- ・ 発災直後は、まず高崎支社ビルに本社対策本部を設置し運営する。
- ・ 本社対策本部要員は本社対策本部が設置される東京支社ビル（田端）に非常参集する（指定された者は徒歩、自転車で参集する）。参集後、対策本部の情報機器の設営を行う。
- ・ 設営完了後、高崎支社ビルから東京支社ビルに本社対策本部を引継ぎ、運営訓練を行う。
- ・ 運営訓練は、情報連絡拠点、本社対策本部、支社対策本部間で衛星回線を含めた災害時の専用回線を使用し、被災状況の情報伝達や救助派遣指示等を行う。またヘリコプターにより被災状況を調査し本社対策本部への連絡も行う。

安否確認訓練

「災害伝言ダイヤル171」を活用する等により、連絡のとれない社員と職場との安否の確認や、社員と家族との安否確認訓練を行う。

非常参集訓練

本社、支社、現業機関の社員が最寄り駅など予め指定された箇所へ徒歩等で非常参集を行う。

救助救命等の実働訓練

非常参集した社員を被災現場に派遣し、お客様の避難誘導、救助救命、初期消火等の実働訓練を行う。訓練にあたっては、警察、消防等の関係部外機関や協力会社と連携し行う。

自衛隊ヘリコプターを活用した医療チームの輸送訓練

自衛隊の協力のもと、ヘリコプターによる医療チーム（直営医療機関の医師と看護師）の輸送訓練を行う。

新幹線大宮仮指令所の設置・運営訓練

新幹線の総合指令所が使用不能となった場合を想定して、大宮仮指令所を設置し被災状況の把握、大宮駅での折り返し運転のための指令等を行う。

4 主な訓練の実施箇所とスケジュール（別紙）

災害対策本部の運営訓練

- ・ 高崎支社ビルに設置される本社対策本部 (7時～9時30分頃)
 - ・ 東京支社ビルに設置される本社対策本部 (9時30分～12時30分頃)
- ##### 救助救命等の実働訓練
- ・ 上野駅等(10箇所) (10時～12時頃)

取材に関するお問い合わせは別紙に掲載した各支社広報にお願いいたします。

平成15年度総合防災訓練の主な実施箇所

【別紙】

支社等	実施場所	日時	参加数	訓練内容	取材に関するお問い合わせ先
東京	上野駅	9/1(月) 10:00～12:30	約150人	13番線の列車が脱線し多数の負傷者が発生しドアが開扉しないとの想定で、電動カッターで切断し負傷者の救出訓練を行う。また、駅舎崩壊、構内店舗から火災発生したため避難誘導、初期消火、応急救護訓練を実施する。	東京支社広報 03-5692-6039
横浜	真鶴駅	9/1(月) 9:00～12:00	約200人	走行中の列車の脱線を想定した負傷者の救助救命、避難誘導訓練及び駅舎等の崩壊によるパールを使用した負傷者救出や応急救護訓練等を実施する。	横浜支社広報 045-320-2033
八王子	立川駅	9/1(月) 10:30～12:00	約80人	震度6強の大地震が発生したことにより、立川駅5番線に列車が急停車及び8.9番線ホームで自動販売機の下敷きになりお客さまの多数負傷者が発生した他、コンコースそば屋から火災が発生したとの想定で救助訓練、初期消火訓練等を実施する。	八王子支社広報 0426-27-6429
大宮	浦和駅	9/1(月) 10:00～12:00	約100人	10時に浦和直下を震源とする震度6強の地震が発生し、駅舎一部倒壊、火災発生、お客さまに多数の負傷者発生したとの想定で、救助救命、避難誘導、初期消火訓練を行う。	大宮支社広報 048-642-7420
高崎	支社ビル 事故対策室	9/1(月) 7:00～10:00	約80人	本社対策本部を設置し被災状況を把握するなど、緊急対策本部の設置から東京支社ビルに設置される本社対策本部への引継ぎ訓練を行う。	高崎支社広報 027-328-7258
水戸	水戸～勝田間	9/1(月) 7:00～12:00	約70人	水戸～勝田間走行中の列車が地震のため脱線し多数の負傷者がでているとの想定で、現地対策本部と支社対策本部での情報伝達訓練等を実施する他、現地対策本部で負傷者の応急救護訓練等を行う。	水戸支社広報 029-221-6461
千葉	千葉駅	9/1(月) 9:10～10:00	約200人	震度6強の地震が発生し、駅舎の一部が倒壊したことを想定し、千葉駅において千葉駅ビル(ペリエ)社員や千葉駅構内営業社員と合同でお客さまの避難誘導、救助訓練等を行う。	千葉支社広報 043-222-0301
仙台	宮城野 電車区構内	9/1(月) 7:00～11:30	約100人	宮城県沖で震度6弱の地震が発生したことにより、列車脱線、駅舎の一部損壊等の被害が発生したとの想定で、お客様の救出救助等をおこなう。	仙台支社広報 022-266-9616
盛岡	盛岡駅	9/1(月) 7:00～11:40	約100人	盛岡市において震度6強の地震が発生し駅舎の一部倒壊等の被害が発生したとの想定で、駅舎で負傷されたお客さまの安全な場所までの救助救命訓練及びパールを使用し下敷きになったお客さまの救助訓練等を行う。	盛岡支社広報 019-625-4012
秋田	支社ビル 輸送指令室	9/1(月) 7:00～12:00	約100人	秋田県沖を震源とする震度6弱の地震が発生し、駅舎倒壊、列車脱線が発生し救助要員の派遣等を行うとの想定で、支社対策本部、地区対策本部、被災現場間の情報伝達や指示命令に関する訓練を実施する。	秋田支社広報 018-831-4224

新潟	酒田運輸区構内	9/1(月) 9:00~11:00	約100人	酒田市で震度6強の地震が発生したとの想定で、お客さま救護と誘導訓練(現車使用)、初期消火訓練等を行う。	新潟支社広報 025-248-5107
長野	松本電車区塩尻 構内	9/1(月) 9:00~15:00	約200人	地震発生による列車脱線を想定し、お客さまの避難誘導、救命救護訓練の他、現地と支社対策本部との情報伝送訓練等を実施する。	長野支社広報 026-224-5304